

寺田和夫 とらふ 人類学者。昭和二年五月十七日神奈川県横濱市生れ、  
 六十年一月九月五日歿（九六―八七）。昭和二十六年東京大学理学部人類  
 学科卒。二十八年高取大学盛学部助手を経て、三十一年東大教養学部  
 勤務、のち教授。

譯書に、ジタン・ロスタン著『生命への驚くべきこと―人間の運命』  
 （昭和二十七年七月、千白白水社）、ライヘルドホルマト著『ゴデサナ  
 ーアマゾン』の性と宗教のシンボリズム』（友枝啓泰共譯、昭和四十八  
 年六月、千白岩波書店）、C・W・ツェーラム著『最初のアメリカ人  
 ー北アメリカ考古学物語』（他二名共譯、昭和四十九年二月、二十五日  
 新潮社）、マイケル・D・コウ著『マヤ』（加藤泰建共譯、昭和五十  
 年五月十日學生社）、リーキー、レウイン著『ピトはどのようにして人間に  
 なったか』（昭和五十六年四月、二十一日岩波書店）、『岩波現代選書NS  
 版』』等。著書に『コアンデス教養旅行』（昭和二十七年十月、千白東  
 京大学出版会、『東大新書』）、『コインカの反乱―血ぬられたインディ  
 オの記録』（昭和二十九年八月、二十五日筑摩書房、『グリーンズ』ト・  
 シリーズ）、『人種とは何か』（昭和四十二年七月、二十一日岩波書店）  
 『岩波新書』』等。

